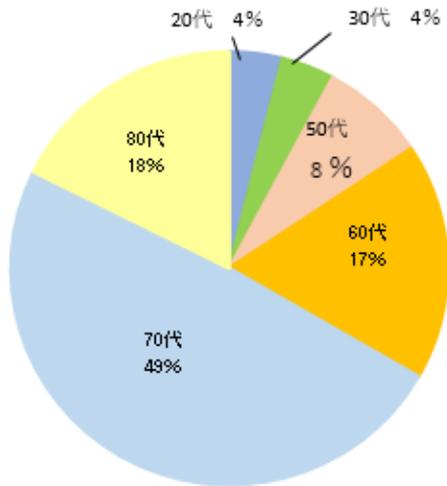


令和6年度 市民と議会との対話集会アンケート集計結果

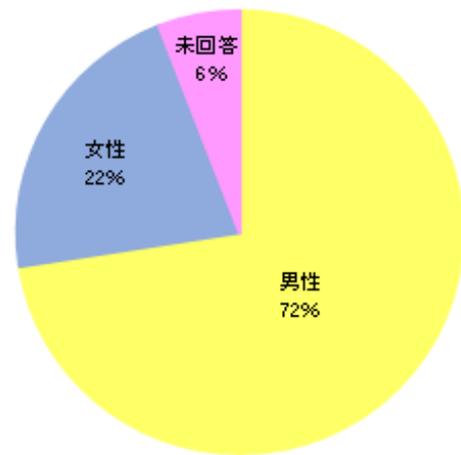
■テーマ 公共交通

■参加者 52人 ■アンケート回収枚数 51枚

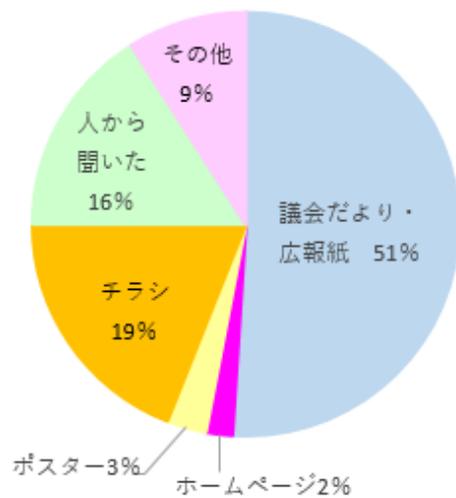
■年齢



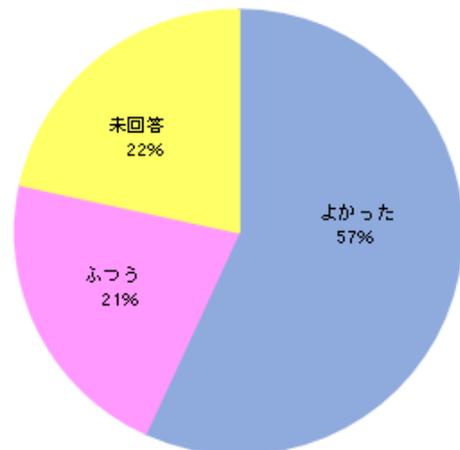
■性別



■今回の対話集会の開催を何で知りましたか。
(複数回答あり)



■対話集会のテーマ・内容はどうでしたか。



■年齢

年代	人数(人)
20代	2
30代	2
50代	4
60代	9
70代	25
80代	9
合計	51

■性別

性別	人数(人)
男性	37
女性	11
未回答	3
合計	51

■今回の対話集会を何で知りましたか？(複数回答あり)

媒体	人数(人)
議会だより・広報紙	32
ホームページ	1
ポスター	2
チラシ	12
人から聞いた	10
その他(回覧板など)	6

■「対話集会」のテーマ・内容はどうでしたか？

選択肢	人数(人)
よかった	29
ふつう	11
よくなかった	0
未回答	11

令和6年度 市民と議会との対話集会アンケート自由記述

■今回の「対話集会」でお気づきの点をご記入ください。

20代

- 現行のサービスは、住民のニーズを反映してつくられたとは必ずしも言えないということがわかった。住民の真の困りごとは何か、ヒアリングすることが大切だと思う。
- 各地域の問題点がわかった。

30代

- 参加者の居住地域が偏っていたのは気になった。

50代

- 地域の問題点がよくわかった。
- いろいろな年齢、性別の人の話が聞いて良かった。
- 昨年より聞きづらかった。(パーティションを利用する、小談話室へ移動するなどできるという。)他のテーマでの議論も期待していたので、少し時間が足りなくて残念だった。
- 課題が曖昧で、細かいところまで話せていない気がした。地域差が大きいのでまとまらない気がした。

60代

- いろいろと情報収集できて良かった。
- 不満な点を言えて大変良かった。
- 地域差が大きいことを再認識できた。
- 各種交通機関があることがわかり、また、どこが主体であるか理解できた。
- 良いテーマだった。参加者の意見が勉強になった。
- いろいろな地区の現状や自分では思いつかないアイデアを聞いてとても勉強になった。
- 市議会議員の話が聞いてうれしかった。
- ほかの地域の状況を知ることができて良かった。

70代

- 各自意見を発表し、地域性がよくわかった。
- 地域差がありすぎるため、市内全域を平均化するとよい。
- テーマが公共交通とは知らなかった。いろいろな方策があり、参考になった。内容が多くの人に認知されるといい(利用が増す)と思う。
例えば、スーパーなどに独自で団地を巡回する便をつくってもらうことはどうか。
- 皆さんの大変良い意見を聞くことができて良かった。
- 郊外地区の問題でいくつか納得する点があり、良かった。
- 地域単位でバスやタクシーの利用を考えるという点は一理あると思うが、財源の確保が難しいのではないか。
- 参加して良かった。
- 市民同士の率直な意見交換ができて良かった。さまざまな地域の意見が聞けて良かった。
- 良いテーマで、現状の困りごとや要望が多かった。意見・要望について、議会を通じて市政に反映してほしい。
- 便利で移動しやすいまちとは、バスやタクシーがスムーズに走行できるように、公共交通を利用しやすくすると自家用車の利用が少なくなると思う。
- ほかの地区の状況がよく分かった。
- 思った以上に不便な地域があることを再認識した。有意義な話を拝聴した。
- 3グループに分かれて行ったことは良かった。
- 大きな問題ではあるが、よりよいまち目指してまちづくりができるといいと思った。
- 多治見は良いまちだなと感じた。議員の方々も非常に温かくて頼もしいと思った。
- いろいろな地域のテーマが市民にもう少し伝わるとよい。
- 議員の意見をもう少し簡潔にしてほしい。聞くという姿勢がほしい。
- 会場の工夫がほしい。ほかのグループの声で聞き取れないため、パーティションが必要である。
- 多治見の公共交通のあるべき姿をハッキリさせて議論すべきである。
- 運行実態に地域差がありすぎる。

80代

- 皆さんが自由に意見を言えたことが良かった。
- 多治見市政の公共交通の状況が分かり、勉強になった。
- いろいろな意見を述べられ、また、真剣に対応してもらえて良かった。
- 一般市民の参加者が少なすぎる。
- 現状の把握に努力されたい。

■今後、対話集会で取り上げるとしたらどんなテーマがよいですか？

20代

- ・年代・性別・地域ごとのニーズは何か
- ・少子高齢化について

50代

- ・多治見全体で盛り上げる方法について
- ・高齢化社会の困りごとについて
- ・少子化対策について
- ・住みよいまちづくりについて
- ・防災について

60代

- ・多治見市の活性化について
- ・ごみ収集について
- ・自然災害対策について
- ・町内会の存続法について
- ・人口の流出を止めるにはどうしたらよいか

70代

- ・安心して出産できる病院を！（産科の増設について）
- ・町内会加入率の低下について
- ・旧本庁舎の今後について
- ・若い人が楽しく住める市にするには？
- ・立地適正化計画について
- ・まちづくり・活性化について
- ・町内会の在り方について
- ・地区事務所の在り方について（充実を図る）
- ・健康維持と車社会について
- ・楽しい多治見市になるには
- ・独居の住まい方について
- ・多治見を観光の都市に！（小学校に陶器作り教室）
- ・観光地巡り（バス路線）について
- ・衣・医・食・住民同士の交流活性化について
- ・地域福祉協議会について

80代

- ・市民が主役のまちづくりについて
- ・自治会活動について
- ・公共交通について
- ・川南地区に商店がほとんどないことについて
- ・空き家対策について
- ・まちのにぎわいについて

■要望等

- ・今回出た問題点を議会で検討し、改善していく方向を広報等で周知してほしい。
- ・議員は大変だが、各地区で開催するようにしてほしい。(同様意見あり)
- ・本庁舎等の状況が知りたかった。
- ・市之倉ハイランドにぜひとも「ききょうバス」の定時運行をお願いしたい。
- ・市としてききょうバスの運行の見直しをしてほしい。また、予算を増やしてほしい。
- ・バスやタクシーの運転業務を退職された方の有効な働き方を検討してほしい。
- ・多治見市の不登校児が多いと聞いている。楽しい学校をお願いしたい。